

罪と女王 (2019)

DRONNINGEN
QUEEN OF HEARTS

メディア 映画
ジャンル ドラマ エロティック
製作国 デンマーク／スウェーデン
色彩 Color
時間 127分
初公開日 2020/06/05
公開情報 アット エンタテインメント
映倫 R15+

【キャッチコピー】
女は、守るために、
残酷になる――

仕事、家庭、すべて完璧な女性が犯した、義理の息子への禁断の誘惑。
大人の欲望の犠牲となり、狡猾な裏切りに絶望した少年の心は――

【解説】
「ロイヤル・アフエア 愛と欲望の王宮」「リンドグレーン」のトリヌ・ディルホルムが、義理の息子となった17歳の少年を相手に許されぬ過ちを犯しながらも、仕事と家庭に危機が及ぶとみるや、保身のためには残酷な選択もいとわない非情な女弁護士を演じた衝撃の問題作。共演はグスタフ・リンド、マグヌス・クレッペル。監督は本作が長編2作目にして数々の賞に輝いたデンマーク期待の女性監督マイ・エル＝トーキー。
児童保護を専門とし、性暴力や虐待を受けた子どもたちに力を尽くす聡明で愛情あふれる優秀な弁護士アンネ。プライベートでも医師の夫と幼い双子の娘たちと幸せな家庭を築いていた。そんなある日、夫と前妻との息子で17歳の少年グスタフが学校を退学になったのをきっかけに、彼を家族として迎え入れることに。心に問題を抱えていたグスタフだったが、アンネは根気強く彼の心を解きほぐし、次第に2人の距離が縮まっていく。そしてある時、アンネはグスタフを誘惑し、ついに2人は一線を越えてしまうのだったが…。

【クレジット】

監督	マイ・エル＝トーキー	May el-Toukhy	
製作	キャロライン・ブランコ ルネ・エズラ	Caroline Blanco Rene Ezra	
製作総指揮	ヘンリック・ツェイン	Henrik Zein	
脚本	マレン・ルイーズ・ケーヌ マイ・エル＝トーキー	Maren Louise Kaehne May el-Toukhy	
撮影	ヤスパー・J・スパンニング	Jasper J. Spanning	
プロダクションデザイン	ミア・ステンsgaard	Mia Stensgaard	
衣装デザイン	レベッカ・リッチモンド	Rebecca Richmond	
編集	ラスムス・ステンsgaard・マドセン	Rasmus Stensgaard Madsen	
音楽	ヨン・エクストランド	Jon Ekstrand	
出演	トリヌ・ディルホルム グスタフ・リンド	Trine Dyrholm Gustav Lindh	アンネ グスタフ

マグヌス・クレッペル
スティーヌ・ギルデンケアネ
プレーベン・クレステンセン

Magnus Krepper
Stine Gyldenkerne
Preben Kristensen

ペーター
リナ
エリック